

酪農宮崎

令和4年2月28日 印刷
令和4年3月1日 発行

編集人: 立山 行広
発行所: 宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>
印刷所: 宮崎市大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

NO.604
2022年3月



2月から新体制になった酪農飼料部長以下職員一同

3月号目次

酪農情勢報告	1	農学部ナンノ教授のひとりごと	9
ルーツを訪ねて!	2	全酪連広告	10
口蹄疫発生から11年が経ちました	3	全農広告	
戸数頭数調査	4		
BVD(牛ウィルス下痢症)耳片検査実施のお願い	5・6		
職員配置図/酪農川柳	7		
牛乳料理/デリー牛乳広告	8		



MILK UP!
プロジェクト



経済連HP

酪農情勢報告

1. 生乳生産動向

令和4年2月15日現在

指定団体	1月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	352,442	103.8	3,456,426	103.1
東北	42,110	100.0	418,509	99.2
関東	89,110	102.7	874,478	102.9
北陸	6,176	100.8	60,884	101.2
東海	27,445	100.9	270,025	101.4
近畿	12,600	101.6	124,092	103.4
中国	25,012	101.0	245,968	101.3
四国	9,084	100.7	88,512	100.3
九州	51,382	100.5	497,558	101.2
(内、宮崎)	6,095	99.9	58,769	99.5
都府県	262,918	101.3	2,580,026	101.5
合計	615,360	102.7	6,036,452	102.4

2. 販売状況

令和4年2月15日現在

用途	区分	1月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	261,929	97.8	2,691,909	98.0
	九州	34,954	100.7	353,650	100.7
はっ酵乳等	全国	36,827	99.5	381,973	97.2
	九州	6,528	96.0	71,142	97.6
特定乳製品	全国	173,914	107.6	1,509,961	109.7
	九州	7,559	103.0	48,031	109.1
生クリーム	全国	106,118	108.7	1,090,476	105.0
	九州	2,247	102.7	23,789	104.2
チーズ	全国	36,571	104.2	362,134	106.7
	九州	94	99.9	946	104.7
合計	全国	615,360	102.7	6,036,452	102.4
	九州	51,382	100.5	497,558	101.2

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3. 生乳出荷量別生産者戸数 1月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	7戸
80 t 以上 ~ 100 t 未満	1戸
60 t 以上 ~ 80 t 未満	12戸
40 t 以上 ~ 60 t 未満	23戸
20 t 以上 ~ 40 t 未満	75戸
10 t 以上 ~ 20 t 未満	55戸
10 t 未満	24戸
合計	197戸
最高出荷量	190t/月
平均出荷量	31t/月

4. トピックス

需要喚起を期待して!

昨年末から年始にかけて、生乳の処理不可能乳発生を回避できたのもつかの間、新型コロナ新規感染者が徐々に減少傾向にあるものの、生乳需給は中々回復せず、小中学校が春休みに入る年度末からの処理不可能乳の発生が危惧される時期を迎えようとしています。Jミルクによりますと、都府県では3月下旬、北海道では3月下旬からゴールデンウィーク明けまで脱脂粉乳・バターの処理能力を超えて、処理不可能乳が発生すると予測されております。年末年始では、酪農家の皆様や乳業者・関係機関の皆様のおかげで処理不可能乳発生を回避できました。他にも岸田総理大臣・金子農水大臣・各県知事等の呼びかけ、大手コンビニ等のご協力といった応援・協力の輪が広がったことも功を奏しました。今回は、早い段階から新聞やメディア等を通じて情報を発信して年度末の処理不可能乳回避に向けた動きが見られますので、少しでも需要喚起につながり、酪農業に携わるすべての皆様が安心して業務が行えるようになってと願うばかりです。本会においても、牛乳定期購買の回数を増やし、LL牛乳の推進を行うことで、少しでも消費拡大につながるよう取り組んでまいります。九州生乳販連が2月13日(土)~3月31日(木)にかけて「牛乳フェスin九州」と題してキャンペーンを行います。本会も3月7日(月)~4月7日(木)まで、県内Aコープを中心(購入はどの量販店でも可)に、応募用紙に対象商品の必要書類を貼付して豪華景品が当たる「モ〜1本飲モ〜キャンペーン」を展開して、生乳処理不可能乳の回避につながることを期待して取り組みます。ぜひとも牛乳ご購入のご協力をお願いいたします。

令和3年度も残すところ後わずかとなりました。本年度の最終見込み数量が72,291tとなりました。皆様から積み上げられた数字です。年度末の不安感もありますが、しっかり目標達成に向け生産してまいりましょう。そして、乳質事故により生乳を廃棄することが無いよう、日ごろから注意していらっしゃいますが、油断することなく日々の生乳生産に取り組んでいただきますようお願いいたします。

他県で発生が確認されている鳥インフルエンザですが、本県では幸いにもまだ発生していない(2月18日時点)状況です。同じ畜産業に携わるものとして、今後の鳥インフルエンザゼロを祈りつつ、我が家の酪農経営・本県の畜産業をしっかりと守るための防疫の徹底をよろしくお願いいたします。

一繰り返すその努力があなたの自信、あなたの儲けです—
酪農課 今井 弘高

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より（高橋照次著）

(20) 緊急需要計画生産時代の幕開け

①五十四年度の一般概要

イラン革命とその政情不安、産油国側の石油資源延命政策等で、相次ぐ原油値上げで年度末には一バレル当たり二六～三二ドルと年度当初の二倍近い高値となり、世界なかんづく日本のインフレは昂進して四八年末～四九年の石油ショックにも近い経済現象を呈している。その上、ソ連軍のアフガニスタン侵入や南千島における軍事施設の増強、イランの米大使館占拠と人質問題等国際緊張の絶え間のない年であった。

②全国酪農概況

(イ) 緊急需給調整計画生産

生乳換算四五万トン分の事業団在庫乳製品をかかえ、飲用乳市場もまた過剰流通による乱売の中で、わが国酪農史上初めての「緊急需給調整計画生産」として、総生産六、三七三万トン（前年比一〇一、八二％）、飲用消費三、九七七万トン（一〇六、五％）、加工限度数量一、九三〇万トン（一〇万トン増）、要調整量二一〇万トン以上の目標を掲げて取り組んだ。

上半期は本県が逸早く全乳哺育に取り組んだ外は全国的には不十分であったが、全国指定団体長会議がきびしいペナルティ措置を申し合わせるに及んで、漸く各都道府県に於ても真剣となり、一部に於ては投棄の非常手段も講じて目的達成に努めた。

中央酪農会議がまとめた結果は次のとおり

指定団体受託量	五、九八〇、九四五トン
うち全乳哺育	四九、七六八トン
特別乳量	三〇、六四一トン
差引受託販売量	五、九〇〇、五三七トン

なお、この外に自家用とアウトサイダーで約四五〇、〇〇〇トンあるが、アウトサイダーの販売に廻ったもの五〇、〇〇〇トンとみると、販売総量は六、二五〇、〇〇〇トン程度で、略々目標を達したものと思われる。

(ロ) 飼糧事情等

配合飼糧は四半期毎に値上りし、第4四半期は第1四半期に比してトン一五、〇〇〇円の補てんがなされたので急激な実質値上りは抑えられた。しかしながら、安定基金のない脱粉系飼料は海外乳製品の不足傾向と国産脱粉一万トンの転用等によりトン当たり六万円以上の暴騰を示し、全乳哺育促進となった面もある。乾草系飼料等も三〇～五〇％高となったほか資材も軒並値上りしたが、乳おすぬれ子や廃牛価格が近年になく堅調であったことがせめてもの救いであった。

(ハ) 牛乳・乳製品市場

政府の安易な飲用消費見込を約六万トンも下廻る一〇四、八％程度の伸びにとどまったため、生産者団体系乳業の牛乳安売りが全国的に激化し、これに対抗する乳業各社は物材費の高騰分を原料乳価の買い叩きで補わんとして生乳販売の産地間値下競争も起り、生乳販売市場も曾ってない激しさを加えた。それでも猶、加工向けは限度数量を一二六万トン上廻り、一方乳製品消費は、前年度に比して六％（生乳換算一〇万三千トン）増加している輸入食糧乳製品の圧迫も受けて、乳製品の乳業在庫は増加し、市況もまた安定指標価格の八〇％台に低迷しているため、政府は年度末に脱粉二万トン、バター五千トン調整保管させるため一五億五千万円の予算を計上し、更にチーズ国産化推進、輸入乳製品抑制努力を約束した。

口蹄疫発生から11年が経ちました

平成22年に宮崎県で発生した口蹄疫は297,808頭の家畜の尊い命を奪い、畜産業のみならず地域経済や県民生活に大きな影響を及ぼしました。

宮崎県では「忘れない そして さらに前へ」を合言葉に少なくとも2年に1回、大規模農場へは毎年訪問し、飼養衛生管理基準の遵守など、防疫の徹底に努めています。

しかし、海外では中国や韓国で口蹄疫が発生しています。牛飼養農家の皆様もいま一度飼養衛生管理基準を確認し、農場防疫を徹底していただきますようお願いいたします。

〈農場での定期訪問の様子〉



○飼養衛生管理基準の遵守を徹底しましょう

○衛生管理区域への病原体の持ち込みの禁止

- ・不必要に人を立ち入らせない。
- ・農場に持ち込む物品、車両を消毒する。
- ・畜舎ごとに専用の長靴を用意する。
- ・立入者の記録をつけ、保管する。
- ・定期的に畜舎の清掃・消毒を行う。



車両消毒



専用長靴



牛舎消毒

○早期発見・早期通報

飼養牛に異常(発熱、食欲不振、よだれを流す、口・蹄・乳房の水ぶくれ、乳量低下)が認められたら、かかりつけの獣医師もしくは最寄りの家畜保健衛生所へ連絡する。



泡のようなよだれ



舌の水ほう



口腔内のびらん

○伝染病の発生状況を確認しましょう

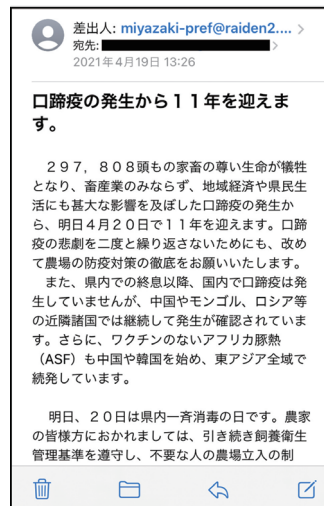
県では海外及び国内における家畜伝染病発生に関する情報を「宮崎県防災・防犯情報メールサービス」により配信しています。情報収集・防疫対策への活用してください。

- ① bousai.miyazaki-pref@raidan2.ktaiwork.jp に空メールを送信 (携帯のカメラにQRコード読み取り機能がある場合、下記のQRコードを読み取ると便利です)
- ② 「メールサービス本登録のご案内」というメールが届きます。
- ③ メールにある本登録用アドレスにアクセスしてください。
- ④ 配信を希望する項目が表示されます。
- ⑤ 「畜産疾病情報」を選択し、登録します。

- ◆宮崎家畜保健衛生所 0985-73-1377 (日南駐在) 0987-64-2212
- ◆都城家畜保健衛生所 0986-62-5151 (小林駐在) 0984-22-7011
- ◆延岡家畜保健衛生所 0982-32-4308 (高千穂駐在) 0982-72-2511



〈メールの配信例〉

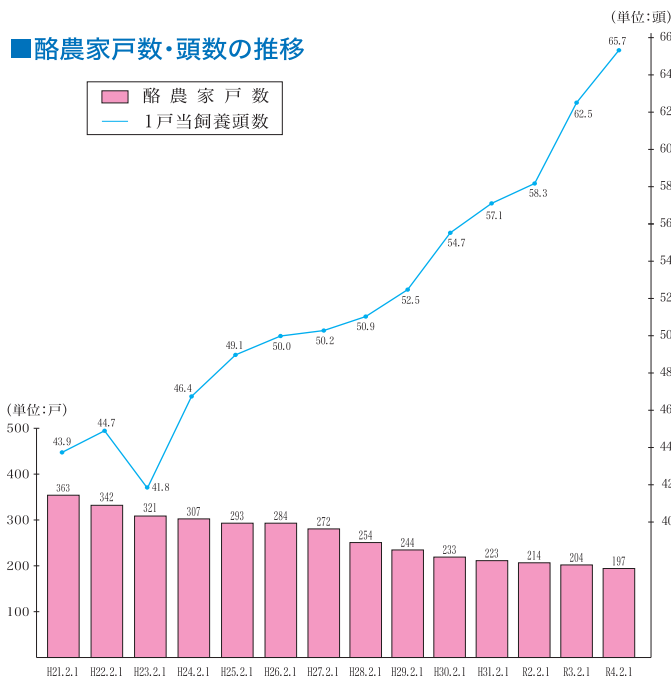


酪農家戸数・頭数調査(令和4年2月1日現在)

酪農家戸数197戸

令和4年2月1日現在の酪農家戸数は、197戸(前年比96.6%)、乳牛総頭数は12,942頭(前年比101.4%)、経産牛頭数は8,842頭(前年比99.6%)となっています。1戸当たり総頭数は65.7頭で前年より3.2頭増加しています。

前回調査(令和3年8月1日)から4戸の酪農家が廃業しました。酪農廃業の主な理由は、体調不良による廃業が1戸、高齢による廃業が1戸、和牛繁殖への転換が2戸でした。



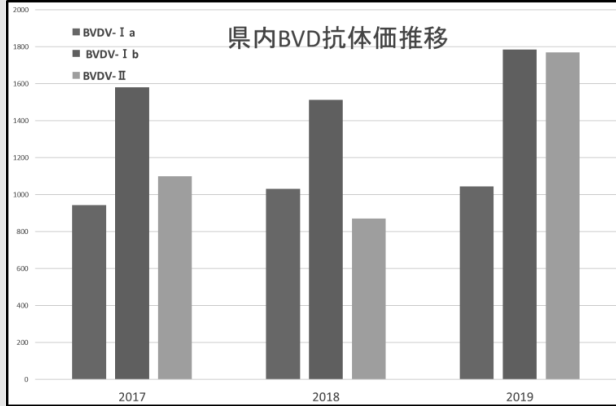
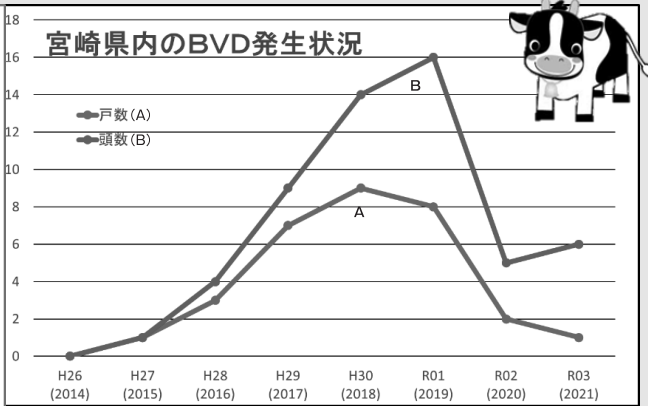
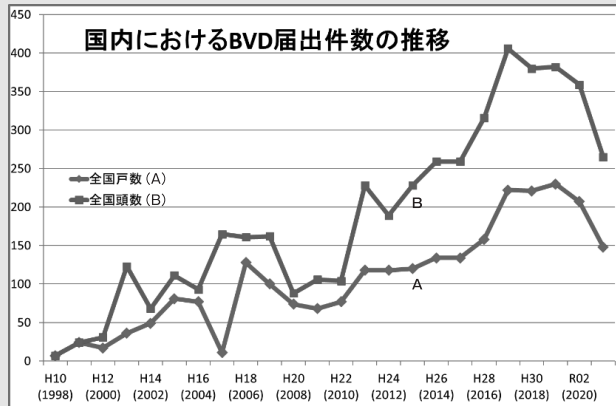
酪農家戸数頭数調査

(令和4年2月1日)(単位:頭)

農協名	酪農家戸数	乳牛総頭数	一戸当総頭数	経産牛頭数	一戸当経産頭数	搾乳牛頭数	乾乳牛頭数	初妊牛頭数	育成牛頭数
こばやし	34	1,625	47.8	1,151	33.9	1,029	122	147	327
えびの市	10	660	66.0	409	40.9	352	57	82	169
計	44	2,285	51.9	1,560	35.5	1,381	179	229	496
都 城	92	5,400	58.7	3,834	41.7	3,413	421	449	1,117
南 部 酪	19	1,300	68.4	894	47.1	786	108	110	296
計	111	6,700	60.4	4,728	42.6	4,199	529	559	1,413
尾 鈴	12	972	81.0	685	57.1	579	106	83	204
児 湯	7	886	126.6	556	79.4	485	71	68	262
西 都	6	961	160.2	577	96.2	528	49	123	261
宮崎中央	3	429	143.0	280	93.3	251	29	66	83
延 岡	2	54	27.0	50	25.0	44	6	4	0
計	30	3,302	110.1	2,148	71.6	1,887	261	344	810
串間酪	12	655	54.6	406	33.8	364	42	67	182
総 計	197	12,942	65.7	8,842	44.9	7,831	1,011	1,199	2,901
令和3年2月1日	204	12,759	62.5	8,874	43.5	7,852	1,022	1,131	2,754
増 減	▲ 7	183	3.2	▲ 32	1.4	▲ 21	▲ 11	68	147
前 年 比	96.6	101.4	105.0	99.6	103.2	99.7	98.9	106.0	105.3

BVD (牛ウイルス下痢症)

牛ウイルス性下痢(BVD)は、近年、国内飼養牛における発生が増加傾向で推移し、全国的な獣医師、関係機関等が本病に関する正しい知識を共有するとともに、生産者が対策の内容を



BVD (牛ウイルス性下痢症) は上の二つのグラフが示すように全国でも宮崎でも令和元年(2019年)をピークに減少傾向にあります。しかし、左横の棒グラフが示すようにBVDの抗体価は年々上昇しておりPI牛は出ていなくてもBVD感染が確実に起こっている事を示しています。上の二つのグラフは青の線(A)が発生戸数、赤の線(B)が発生頭数を表しています。この二つの線の開きが徐々に

大きくなってきているのです。つまり、

1 農家で発生するPI牛が増えてきているという事を表しています。

BVDのPI牛は今までご説明してきましたように母牛の胎内で感染しウイルスをまき散らす状況で生まれてきますので治療して治るという事はありませんし、飼育していても他の牛に悪影響(不受胎、流産、死産等)を与えることになっていってしまいますので早めの対応を心掛けて頂きたいです。農家さんの中には

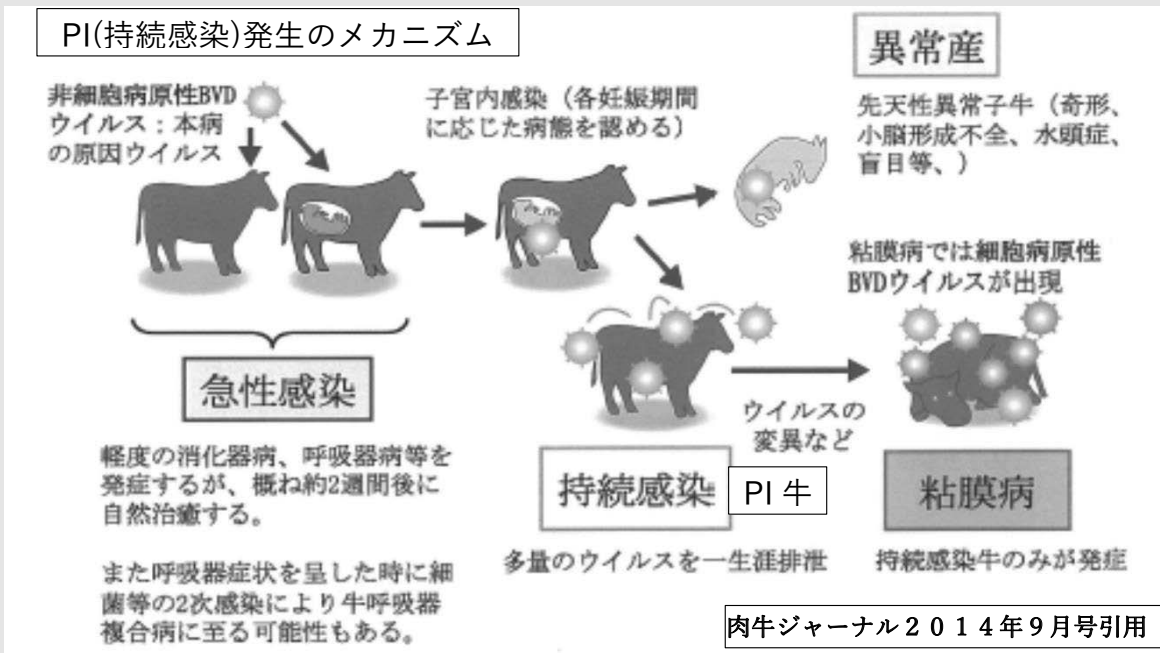
BLは分けて飼うとか対応をすることができるがPI牛に関してはどうすることもできない。BLよりもBVD対応の方が重要だ

とおっしゃる方もいます。PI牛は農場にいても一つも利益がないのです。今までバルク乳検査や血液検査を推奨してまいりましたが血液検査は母牛からの移行抗体の関係で1ヵ月齢以上の仔牛でない間違って陰性で出てしまう場合がありますが、耳片検査ですと産まれて直ぐ検査ができます。

耳片検査実施のお願い

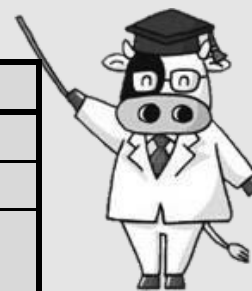


まん延も危惧されているところです。本病の防疫対策を効率的に進めるためには、生産者、十分に理解し、納得した上で、地域一体となって複合的な対策を推進することが必要です。
(農水省HPより)



○検査の違いでの損失額

	バルク乳検査	BVD 耳片検査
年齢	40 ヲ月齢	生後 15 日齢
状況	不受胎を繰り返し死産	異常は確認されず
損失額	約 93 万円 (種付料、治療代等含まず)	約 3 万 2 千円



※損失額は酪農公社の預託料を下に算出しています

※血液での検査は母牛からの移行抗体の関係で1 ヲ月齢以上でないと正確に検査する事はできませんが耳片検査は産まれて直ぐ検査する事ができます。採血は獣医師を待たねばならず保定等対応せねばなりません、耳片検査は自分の都合でいつでもできます。検体は冷蔵庫等で保存しておけば大丈夫です



PI 牛を貴農場から早め早めに排除するのが一番の対策です。
貴農場の残る繁殖素牛だけでも構いせんので産まれたら直ぐ検査を行ってみて下さい。それが安心、安全の畜産経営につながっていきます

JA宮崎経済連 家畜衛生対策課 龍 千香

令和4年2月1日付経済連役員職員配置図(酪農関係)

令和4年2月1日現在 2月1日から経済連酪農課が新体制となり、地区担当者業務分担が変更となりました。今後も新体制での酪農事業推進にご協力よろしく申し上げます。

異動対象者

飼料養鶏課	
課長	日高 大輔
課長補佐	兒玉 倫忠

家畜衛生対策課	
課長	牛谷 雄一

畜産部	
部長	黒木 博
肉用牛課長	押川 雄三
課長補佐	伊藤 雅章
課長補佐	國府 智彦



代表 理事長	坂下 栄次
代表 理事副会長	平島 善範
常務 理事	木村 能久
畜産 担当 参事	立山 行広

酪農飼料部	
部長	上田 和久

酪農課	担当業務
課長	今井 弘高
課長補佐	内田 好祐
主幹	中山 真理子
主幹	山崎 紀子
主幹	平川 香菜
主査	川添 翔也
主査	土持 健太郎
主査	松田 幸代
主査	黒田 由恵
主査	伊豆元 真由子
主査	矢野 数富
主査	入佐 佳樹
職員	西森 裕平
職員	和田 達也
職員	赤星 梨月
職員	興梶 真望
嘱託	谷山 茂昭
駐在	川越 厚志

酪農課	TEL:0985-31-2128 FAX:0985-31-5765
霧島集乳事業所	TEL:0984-25-6700 FAX:0984-25-6701
高鍋事業所	TEL:0983-23-5005 FAX:0983-23-1840

霧島集乳事業所	
所長	豊田 一幸
調査役	阿萬 博次
主幹	岩切 光洋
職員	益田 浩大
準職員	永住 侑也
準職員	市原 好英
準職員	石黒 美子
嘱託	原田 豊秋
嘱託	櫻井 敏美
出向職員	岩元 省太
2号準職員	吉行 淳一
パート	末永 ちよみ

高鍋事業所	
ヘルパー・検定組合	黒木 貴子

らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は、次のとおりです。
みな様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、この川柳の中に詰まっています。

結婚記念日 ヘルパー予約で 準備OK

「きこ」さん

孫に買う 子供サイズが 丁度合う

「チビババ」さんより

出すのなら お金の前に 知恵を出せ

「ポーター」さんより

学校でも、家でも、どこでも 牛乳飲もう!みんな元気で家族ニッコリ、牛もニッコリ

「カルボナーラとカマンベールさん」さんより

牛乳を 増やせ減らせと 蛇口回し

「小林の水道屋」さんより

牛乳料理の紹介

まな板・包丁不要、フライパンだけでつくれる

モ〜クリーミー！ 簡単牛乳カルボナーラ



Jミルク ミルクレシピより

<作り方>

- ①フライパンに分量の水と牛乳を入れて加熱する。
- ②沸々としてきたら半分に折ったスパゲッティをパラパラと入れすぐに箸でほぐす。
- ③クッキングシートで落し蓋をし、時々全体にかき混ぜながら、袋の表示時間+1分かけてゆでる。途中、水分がなくなったら牛乳を足す。
- ④麺がゆで上がり、ほとんど水分がなくなったら、コンソメ・ベーコンを加え混ぜる。
- ⑤火を止めて、卵を加えて混ぜる。
- ⑥塩・こしょうで味を調え、お皿に盛り、粗挽きこしょうをかける。

※スパゲッティを下ゆでせずに作るのもとても簡単！
生クリームなしで牛乳だけで出来ます。ぜひお試しください。

宮崎県牛乳普及協会事務局：中山 真理子



<材料1人分の分量>

牛乳	200ml
水	100ml
スパゲッティ(1.6mm)	1束(100g)
コンソメ	1/2個
ベーコン切り落とし	1/3パック(約45g)
卵	1個
塩・こしょう	少量
粗挽きこしょう	適量



農学部 ナンノ教授のひとりごと

「はるか」誕生20年

南野 快

宮崎で食べ物の「はるか」と言えばさつま芋の「紅はるか」か、日向夏の「はるか」を思い浮かべる人が多いだろうが、岩手県で「はるか」と言えばリンゴである。私の前任地、岩手大学農学部の横田清教授が開発した、黄色く、糖度の高い品種である。

2002年3月2日に横田先生の最終講義があった。そのテーマが同年同月に品種登録された「はるか」だった。最終講義というのは、大学教員が定年退職する年度の最後に、学内だけではなく時には外部の関係者(その教員の所属する講座の関係者、卒業生、教え子など)も招いて実施される定年記念講演である。岩手大学農学部では毎年春と夏に学部教員の懇親会が定期的に行われていたこともあり、所属する学科を横断して教員同士の親睦は深かった。夏には附属植物園でガーデンパーティーをやったこともある。そんなこともあり、最終講義では他学科の教員も沢山聴講していた。当時の私は教員になって4年目のペーペーだったので他学科の教員の多くをまだよく知らなかったものの、最終講義はその先生の教育研究に対する考え方やメッセージ、大学教員としての“生き様”を知る絶好の機会でもあり、それから学ぶことは少なくないと考えていたので、毎年その年に定年を迎える先生の最終講義にはできるだけ参加するようにしていた。加えて、横田先生は附属農場に勤務されていて、私も附属農場内の乳牛の繁殖検診や診療をしていた関係もあったことから、その日の講義を楽しみにしていた。実際、そのお話に感動を受けた。その感動をこの紙面で伝えることはできないが、苦労を重ねて品種改良に励み、奥様の内助の功もあって誕生したのが「はるか」で

あった。その名は横田先生のお孫さんの名前から付けられたらしい。響きの良い、いい名前だなあ、と思った。

実はその日の朝、私の出勤後に妻は陣痛が来たということで病院に行っていた。横田先生の最終講義を聴いて帰宅後、産科に行き、4人目が産まれるのを待っていた。それまでの3人の子は男だったが、次に産まれてくる子の性別は判らない、と妻から言われていた。牛の性判別はいつもやっている私も我が子の性別を知るには産まれてくるまで待つより仕方なかった。夜も更け、ようやくこの世に出てきた赤ん坊は女の子だった。日付が変わって約30分、3月3日になっていた。あとから知ったことだが、妻は赤ん坊が女の子だと知っていて、隠していたらしい。娘を「はるか」と名付けた。あれから20年が経過した今年、無事に成人式を迎えることができた。

リンゴの「はるか」も誕生20年、今では栽培農家も増え、一般での知名度も上がったようだ。これから益々の成長に期待するところ、大である。



3月3日は桃の節句。雛人形の男雛(お殿様)と女雛(お姫様)、左右どちらに並べるかは地域によって異なる。この人形の場合、左右を入れ替えるだけで随分と雰囲気が変わる。あなたはどちらがお好み？

初乳粉末製品

GOOD START PREMIUM

グッドスタート プレミアム 内容量 250g/袋

免疫グロブリン
70g/袋以上
含有



和牛
にも!



Your Partner 全酪連

全酪連 福岡支所 南九州事務所

フレーク&ペレット

➤ 乳配M

- CP 17.0%・TDN 72.0%
- ハイキューブ、綿実を多く配合したミックスタイプ



➤ デイリーアップ74

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- ベーシックな搾乳牛用配合飼料



➤ 乳ブレンド18

- CP 18.0%・TDN 74.5%
- 綿実・ビートパルプを多く配合



マッシュタイプ

➤ デイリープレミアムM

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- バイパス蛋白配合
- ビタミン・ミネラル強化



➤ パワーSマッシュ

- CP 17.0%・TDN 74.0%
- シンプルな内容で低コストを実現

